

防災業務アプリケーションユニット標準仕様
避難行動要支援者名簿管理・被災者台帳管理
【インタフェース仕様】

V1.0

平成 28 年 10 月



一般財団法人全国地域情報化推進協会

目 次

本書の位置づけ	1
インタフェース仕様 避難行動要支援者名簿管理.....	2

本書の位置づけ

本書「防災業務アプリケーションユニット標準仕様 避難行動要支援者名簿管理【インタフェース仕様】」は、業務ユニット間で連携するデータ項目と入出力を表したものである。同標準仕様「機能情報関連図(DFD)」の階層1と対応している。

各業務ユニットは、本インタフェース仕様で規定されている他の業務ユニットとのデータ項目の連携を実現することが必要である。

<<準拠ルール>>

： 各業務ユニットは、利用側業務ユニットに対し、本インタフェース仕様で規定されているデータ項目(オンライン連携、バッチ連携、ファイルエクスポート・インポートによる連携を問わず)を提供できること。(必須)

※1 消防機関、都道府県警察、自主防災組織、等。
※2 民生委員、自治会、市町村社会福祉協議会、等。